

差出人: noriyuki kaneko <kaneko@hiecc.or.jp>
送信日時: 2016年3月22日火曜日 13:51
宛先: supporter_letter@hiecc.or.jp
件名: 留学生サポーター便り<第3号>

■ □ ■ ----- □ ■ □
□ ■ 留学生サポーター便り 第3号
 <北海道のお役立ち情報をお届け> □ ■ □
■ ----- □

北海道国際交流・協力総合センターでは、留学が終わり帰国した皆さんや、
留学中の皆さんに北海道のお役立ち情報をお届けします（年3回程度）。

◆北海道赤レンガ通信

北海道庁（Hokkaido Government）には、海外からの訪問客の応接や外国語
資料の作成などの国際業務に従事する『国際交流員』が勤務しています。

- ・カナダ：リシャット ユリトス さん
http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tsk/selfintro_yultuz.pdf
- ・韓国：ムン ジソン さん
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tsk/munjiseon.pdf>
- ・中国：コウ ショウヨウ さん
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tsk/koushouyou.pdf>

3名の国際交流員の皆さんが、それぞれの視点で北海道の観光、暮らし、
経済、文化などのトピックを集めて英語、韓国語、中国語で 北海道を紹
介する『赤レンガ通信』を発行していますので、是非ご覧ください。

▼最新号はこちら

【中国語】

http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tsk/hokkaido_akarenga_ch.htm

【韓国語】

http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tsk/hokkaido_akarenga_kr.htm

【英語】

http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tsk/akarenga_eng.htm

◆気になる記事

北海道国際交流・協力総合センターで発行している季刊誌や国際協力情報紙
から気になる記事をお届けします。

▼季刊誌「HOPPOKEN」（最新号）から

<日本の伝統文化や遊びを外国人留学生らが体験>
<http://www.hiecc.or.jp/hpimage/0174/026-027.pdf>

<北海道観光の現場から④ 開拓使と産業観光>
<http://www.hiecc.or.jp/hpimage/0174/032-035.pdf>

▼国際協力情報誌「であい」最新号

<VOL.77 春号>
http://www.hiecc.or.jp/deai_pdf/deai_vol77.pdf

◆トピックス

<日本で働く外国人が過去最多、90万人以上に>

厚生労働省の発表によると、日本で働く外国人が過去最多となりました。外国人労働者数は前年同期比 15.3%増の 90 万 7896 人で、3 年連続で過去最高を更新。政府が進めている高度外国人材や留学生の受入れが進んでいることに加え、雇用情勢の改善も雇用増につながったとのこと。

国籍別では、中国が最も多く 32 万 2545 人（全体の 35.5%）。次いでベトナム 11 万 13 人（同 12.1%）、フィリピン 10 万 6533 人（同 11.7%）、ブラジル 9 万 6672 人（同 10.6%）の順。対前年伸び率は、ベトナム（79.9%）、ネパール（60.8%）と続きました。

在留資格別では、日系人などが 36 万 7000 人、留学生の資格外活動が 19 万 2000 人、技能実習生が 16 万 8000 人でした。

都道府県別の状況を見ると、東京 27 万 6909 人（全体の 30.5%）、愛知 9 万 4698 人（同 10.4%）、神奈川 5 万 1854 人（同 5.7%）、大阪 4 万 5838 人（同 5.0%）、静岡 4 万 376 人（同 4.4%）の 5 都府県で全体の半数を超えました。

業種別に見ると製造業の 24.9%が最も多く、卸売業・小売業の 16.8%、宿泊業・飲食サービス業の 14.2%と続きました。

<外国人材活躍推進プログラムと北海道の動き>
<http://www5.cao.go.jp/keizai1/gaikokujinzai/index.html>

「『日本再興戦略』改訂 2014」（平成 26 年 6 月 24 日閣議決定）等を踏まえ、日本経済の更なる活性化を図り、国際競争力を高めていくため、高度外国人材の「卵」たる留学生等の国内での就職拡大に向けて、関係省庁・団体連携の下、「外国人材活躍推進プログラム」を実施してします。セミナーやイベント等を通じて、国内企業等での就職を希望する留学生をはじめとする外国人の方と外国人の採用に興味・関心のある国内企業等を結び付ける仕組みを強化することとしています。

北海道においても、「外国人材受入・交流促進プログラム(仮称)」の検討を行っており、外国人材の雇用促進などについても盛り込まれています。

<外国人留学生と北海道知事との懇談会を開催>

2016 年 2 月 22 日、高橋はるみ北海道知事と北海道の大学で学ぶ外国人留学生 5 名により懇談を行いました。この懇談会は、北海道の発展にとって貴重な人材とされる外国人留学生が、今後も北海道への理解や愛着を深め、母国と北海道との友好の架け橋として国際交流の担い手となってもらうことを期待し、道が主催したものです。参加した留学生は、北海道の魅力や、今後の進路、また両地域の今後の交流について、知事の問いかけに応えながら、和やかに懇談を行いました。

◆その他、お役立ち情報

<日本語能力試験（JLPT）>

国際交流基金と日本国際教育支援協会が主催する試験で、世界 62 カ国で受験することができます。

詳細はこちら → <http://www.jlpt.jp/index.html>

第 1 回試験日：2016 年 7 月 3 日（日）

受付期間：2016 年 3 月 29 日（火）～4 月 28 日（木）

<BJT ビジネス日本語能力テスト>

日本語によるビジネスコミュニケーション能力テストで、多くの企業や学校で活用されています。

詳細はこちら → <http://www.kanken.or.jp/bjt/>

第 32 回

試験日：2016 年 6 月 26 日（日）

受付期間：2016 年 3 月 1 日（火）～5 月 20 日（金）

編集担当より

留学生サポーター便り（第 3 号）はいかがでしたか？

北海道はここ何日かで雪解けが進み、だんだんと春が近づいてきました。半年近く続いた長い冬を超えて訪れる春は、北海道の人にとって、とても大きな喜びや楽しみとなっています。

また、日本では、官公庁や学校は 4 月から新年度を迎え、新たなスタートの月となります。2015 年度はこの「留学生サポーター便り」を発行し、また皆さんと接する機会を持つことができました。2016 年度も引き続き皆さんにとって役立つ情報をお知らせしますので楽しみにしてください。2016 年度もよろしくお願いします（N.K）。

【編集・発行】公益社団法人北海道国際交流・協力総合センター

〒060-0003 札幌市中央区北 3 条西 7 丁目（道庁別館）

TEL: +81-11-221-7840 HP: <http://www.hiecc.or.jp/>

留学生サポーター便りのバックナンバー

http://study-hokkaido.com/supporter_letter.html
